

# MAster of PROduction UHFテナー Sky Crab スカイ クラブ (かに)

特許出願中

## 取付・調整 説明書

屋内：水平偏波用  
屋外：水平・垂直偏波用

地上デジタル放送用  
アナログUHF放送用

# SC2

# SC2B オートブースター内蔵 BS・CSミキサー内蔵



アンテナ  
(屋内・屋外両用)



SC2B用  
電源部  
(屋内設置)

### SC2 付属品

- マスト取付金具(屋外取付用)…………… 1個
- マスト取付金具固定ビス…………… 4本
- 接続ケーブル(4m)…………… 1本  
(両端にF型コネクター付)
- F型コネクター(4Cケーブル用)…………… 1個
- 防水キャップ…………… 1個

### SC2B 付属品

- 電源部…………… 1台
- 電源部スタンド…………… 1個
- 木ネジ(電源部壁面取付用)…………… 2本
- マスト取付金具(屋外取付用)…………… 1個
- マスト取付金具固定ビス…………… 4本
- 接続ケーブル(3m,1m)…………… 各1本  
(両端にF型コネクター付)
- F型コネクター(4Cケーブル用)…………… 2個
- 防水キャップ…………… 2個

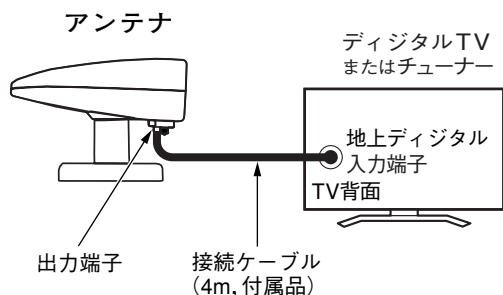
### 強電界地域用

- ・ TV塔に近く、強い電波を受信できる地域でご使用ください。
- ・ 強電界地域でも、建物の構造や設置場所によって、受信できないことがあります。

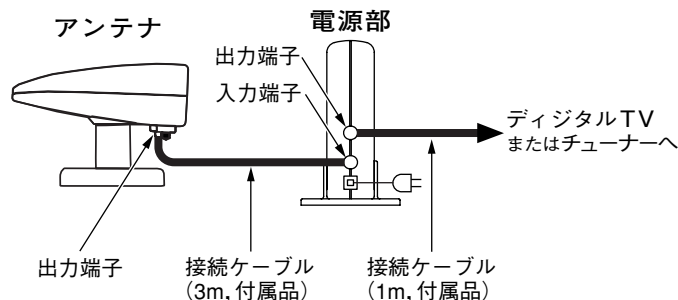
## 接続例

### 屋内設置

#### ●SC2 (電源部はありません)



#### ●SC2B

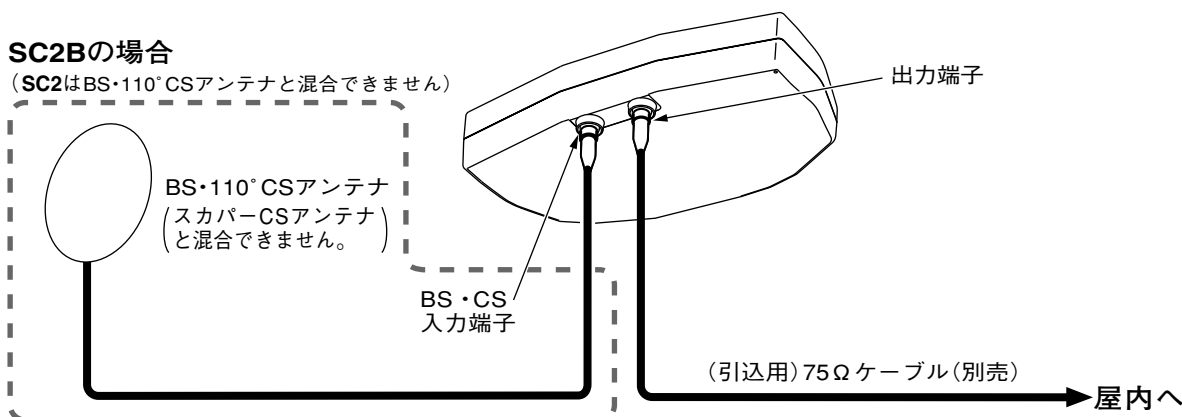


### 屋外設置

出力端子と、BS・CS入力端子(SC2にはありません)には、別売の75Ωケーブルに、付属のF型コネクターと防水キャップを取付けて接続してください。(p.3参照)

#### SC2Bの場合

(SC2はBS・110°CSアンテナと混合できません)



## アンテナの取付け

地上デジタル放送のすべてのチャンネルが映る場所なら、どこに取付けてもOKです。

### ご注意

性能が劣化するため、アンテナの表面に市販の反射テープなどを張付けないでください。

### 屋内設置(水平偏波受信)

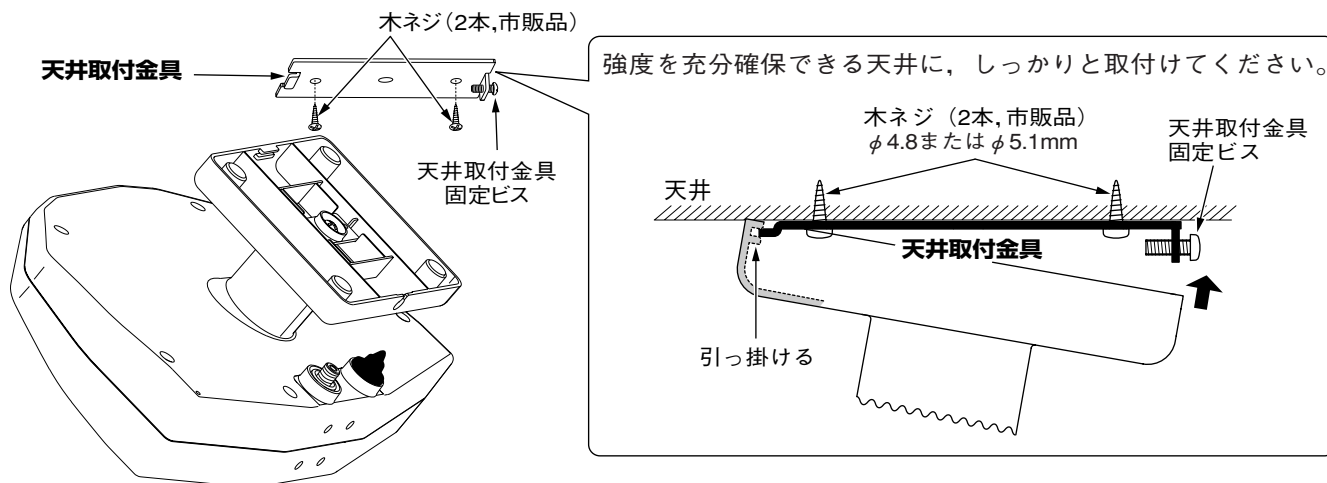
垂直偏波は受信できません。

#### 卓上

金属製の台など電波を反射する所に置くと、性能が劣化することがあります。木製や樹脂製の台の上に置いてください。

#### 天井

天井取付金具固定ビスをゆるめて、スタンド底面の**天井取付金具**を外し、市販の木ネジで天井に取付けます。アンテナを天井取付金具固定ビスでしっかりと取付けてください。

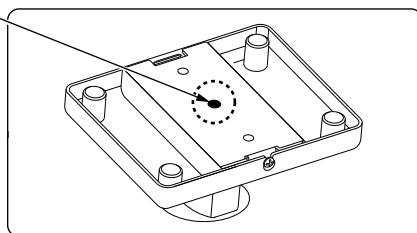


### 屋外設置(水平・垂直偏波受信)

アンテナからスタンドを外し、付属の**マスト取付金具**を取付けて、ベランダや軒先などの屋外に設置します。

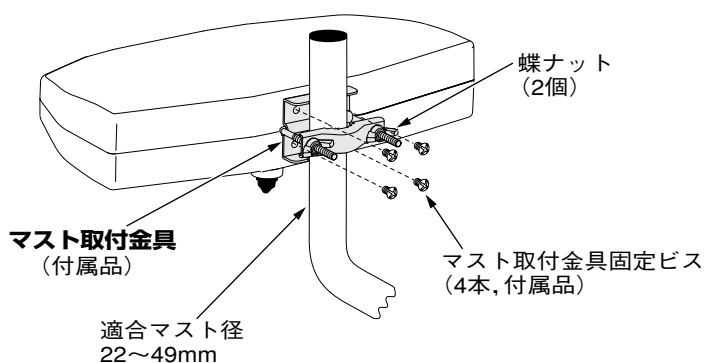
#### ① スタンドの取外し

スタンド底面の固定ビスをゆるめ、スタンドを取外します。



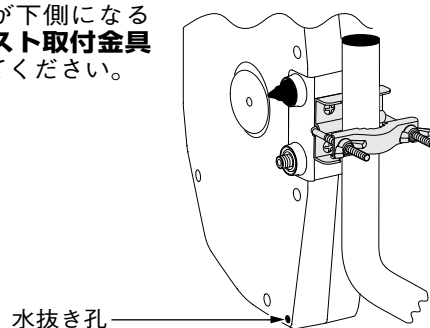
#### ② マストへの取付け

アンテナの背面に、付属の**マスト取付金具**を付属のビスで取付けます。蝶ナットをゆるめ、アンテナをマストに取付けてから蝶ナットをしっかりと締付けてください。ペンチなどの工具で強く締付けると、変形することがありますから注意してください。



### 垂直偏波受信のとき

水抜き孔が下側になるように**マスト取付金具**を取付けてください。

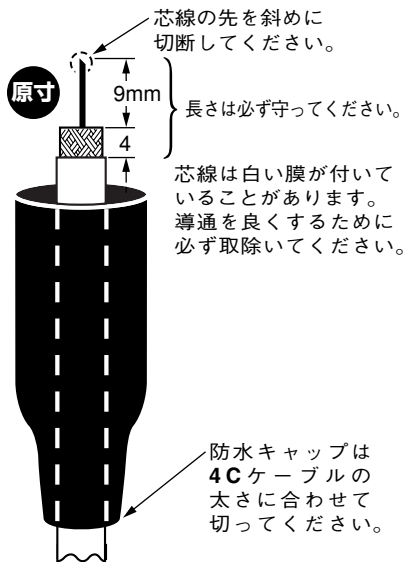


## F 型コネクターの取付けと接続

75Ω ケーブルは、**4C** ケーブルをお使いください。

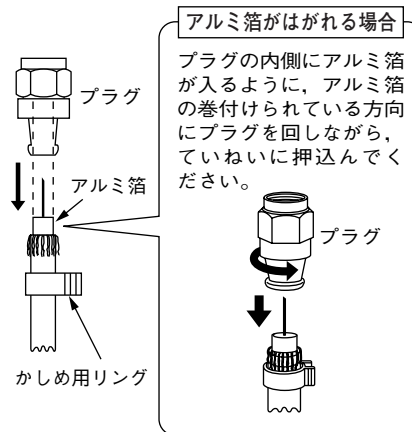
(接続ケーブルは、コネクタと防水キャップが取付けられたものが市販されています。必要な長さを正確に計り、このセットケーブルを使用されるのが一番です。)

### ①屋外に設置するとき、ケーブルは、防水キャップに通してから加工してください。



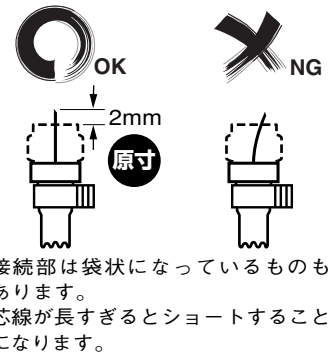
### ②プラグの取付け

1. かしめ用リングをケーブルに通してください。
2. あみ線 (銅編組) を折返してください。
3. 芯線の先に注意して、プラグを強く押込んでください。



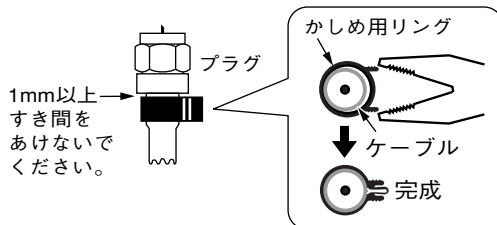
芯線をまっすぐにし、プラグから出ている長さは、必ず2mmにしてください。

ケーブルの加工が正しければ芯線はプラグから2mm出ます。

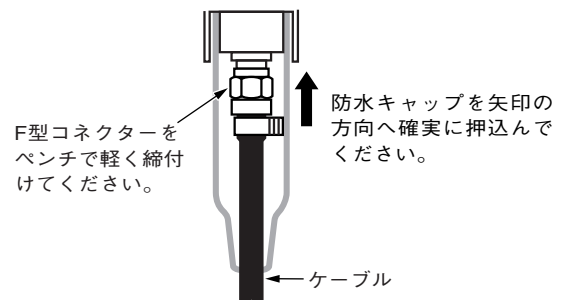


### ③かしめ用リングをペンチで圧着

プラグが抜けないように、プラグの根元でしっかりと圧着してください。



### ④アンテナのF型コネクタに接続



## アンテナの方向調整

電波はTV塔の方向から来るとは限りません。反射波でもOKです。県域放送の電波は弱くなっています。まず、方向を変えたり、1回転させたりしてこの県域放送を選局します。受信できない場合、受信できる場所を探してください。方向はどちらでも構いません。すべての局が受信できるまで、入念に調整します。

### ご注意

- アンテナの近くで人が動くと、画像が乱れることがあります。
- 電波の弱い場所では、受信できません。また、強電界地域でも建物の構造や設置場所によっては、受信できないことがあります。

## SC2B用電源部の取付け

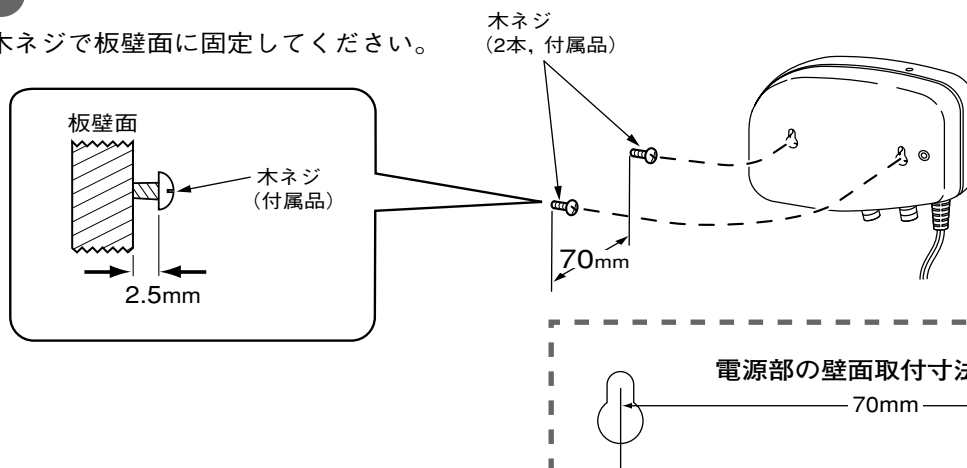
(SC2には電源部はありません)

### 据置き

付属の電源部スタンドを取付けてください。

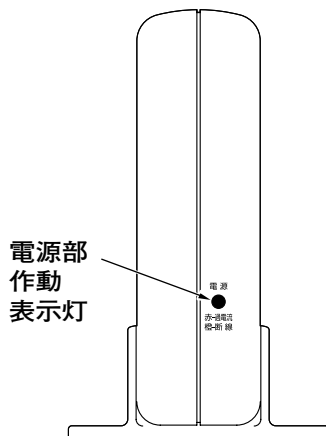
### 板壁面

付属の木ネジで板壁面に固定してください。



## SC2B用電源部作動表示灯について (SC2には電源部はありません)

ACプラグをACコンセントに差込んだときに、電源部が正常に作動しているか、電源部作動表示灯の色で確認できます。



電源部作動表示灯	原因	処置
緑 (正常)	—	—
赤 (過電流)	出力電流が規格値 (0.6A)を超えている。	ACプラグをACコンセントから抜いてください。 アンテナ、BS・110°CSアンテナ以外に、 電源が供給されている機器が接続されて、 過電流になっていないか確認してください。
橙 (断線)	アンテナに電源が 供給されていない。	●F型コネクタの芯線が短くないか確認し てください。 ●アンテナと電源部の間でケーブルが断線し ていないか確認してください。
無灯 (ショート)	アンテナに電源が 供給されていない。	●F型コネクタの芯線にあみ線(銅編組)や アルミ箔が触れていないか確認してくだ さい。 ●アンテナと電源部の間でケーブルがショート していないか確認してください。

## きれいなテレビが見られないときは

症状	原因	処置
<b>画像が出ない</b>   地上デジタル放送 メッセージは、一例です。   アナログUHF放送	ケーブル・コネクタの取付け・接続方法が間違っている。	ケーブルが、それぞれの端子に正しく接続してあることを確認してください。
	信号が来ていない。	●各ケーブルが、断線またはショートしていないか確認してください。
	電源が供給されていない。 (SC2B)	●電源部作動表示灯は「緑」に点灯していますか。 (アンテナの出力端子または電源部の入力端子がショートしていると電源保護回路が作動して、電源部作動表示灯が消えます。ACプラグをACコンセントから抜いて、原因を取除き、再度ACコンセントに差してください。) ●アンテナの出力端子に、DC15Vが供給されているか確認してください。 (アンテナの出力端子に接続するケーブルのF型コネクタにテスターを接続して確認できます。)  ●各ケーブルが、断線またはショートしていないか確認してください。
<b>画像にモザイク状のノイズが出ている</b>   地上デジタル放送	受信レベルが低い。	症状が消えるように、アンテナの方向を調整してください。
	受信レベルが高い。	症状が消えるように、アンテナの方向をずらして受信レベルを下げてください。
	<b>過大入力とレベル不足の判別方法 (SC2B)</b>  デジタル放送では、テレビへの過大入力とレベル不足による症状が同じですから、原因の特定が困難です。この場合、アンテナの方向をTV塔の方向から大きくずらしてください。その状態で症状の改善が見られれば、テレビへの過大入力の原因と考えられます。	